

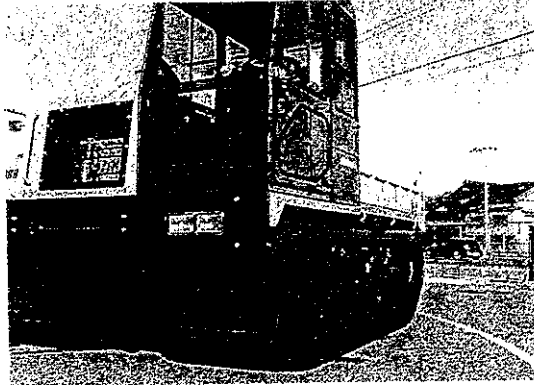
世界へ



ゴム製のベルトのようなクローラー（無限軌道）を付けたキャリアダンプ。通常のダンプが活動しにくい山岳地や砂漠、湿地、雪原などの運搬車両として活躍する。諸岡（茨城県龍ヶ崎市）は大手メーカーに先駆けて開発に成功。国内で約5割、海外でも北米を中心に高いシェアを持つ。

ゴム製のクローラーは鉄製に比べて隙間が無く軽いため、軟弱な土地でも安定

諸岡 悪路に強いダンプ



キャリアダンプが付けるゴム製クローラーは肉厚でつなぎ目がなく、不整地での走行に威力を発揮する

諸岡 本社は茨城県龍ヶ崎市で、1958年創業。ゴム製クローラーを備えた建設・土木機械の製造販売のほか、リースやレンタルも手掛ける。2014年3月期の売上高は約100億円。従業員は約130人。

大きなものをつくれないうが自由用途を交えらるるが「エプリチストン」に相談。ベース車両を北米を中心に共同開発が始まり、1978年には幅50センチと大型のゴム製クローラーを世界に先駆けて完成させた。海外ではタイヤの付いた一般的なダンプが運搬車両の主流。競合が少ないこともあって、「ゴム製クローラー」といえば「モロオカ」といわれるほどブランドが浸透してきた。

達装置を使うことでギアチ

エンジンをなくした。アクセ

ルを踏んだり、緩めたりす

ることで滑らかなスピード

調節が可能だ。

同社はもと井戸を掘

って、地下水をくみ上げる

顧客の要望に応え、ゴム製

土木建設会社として創業し

クローラーを付けたベース

車両にミキサ

ーやドリル、

溶接機などを

載せた特殊車

両も扱っ

た。本社の周辺一帯が水郷

湿地帯で、資材の運搬に苦

要が伸び悩んでいた200

0年ごろから輸出に本腰を

入れ始めた。現在は完成品

を試作した後に、「もつと

のキャリアダンプと、顧客

（水戸支局長 鈴木豊之）

高い利便性、北米でも快走

走行できるのが最大の特徴だ。肉厚のゴムの中にビテナ線を入れて補強してあり、約2000時間の使用に耐える。

「油圧による動力伝達装

社のダンプは独自の動力伝

達装置を使うことでギアチ

エンジンをなくした。アクセ

ルを踏んだり、緩めたりす

ることで滑らかなスピード

調節が可能だ。

同社はもと井戸を掘

って、地下水をくみ上げる

顧客の要望に応え、ゴム製

土木建設会社として創業し

クローラーを付けたベース

車両にミキサ

ーやドリル、

溶接機などを

載せた特殊車

両も扱っ

た。本社の周辺一帯が水郷

湿地帯で、資材の運搬に苦

要が伸び悩んでいた200

0年ごろから輸出に本腰を

入れ始めた。現在は完成品

を試作した後に、「もつと

のキャリアダンプと、顧客

（水戸支局長 鈴木豊之）